

令和5年度 第2回 認知症対応型サービス事業開設者研修（オンライン+現地研修） 開催要項 ＜大阪府委託研修＞

大阪府では、認知症の人に対する介護サービスの充実を図るため、認知症介護に従事する方の研修を実施しています。本研修では、認知症介護に関する基本的な知識及び認知症対応型サービス事業の運営に必要な知識を修得することを目的とします。

1. 実施方法: Zoom によるオンライン講義・演習と現地研修(現場体験)を組み合わせ実施します。

※すべてのプログラムを修了した方には修了証書を発行します。

2. 日 程 【講 義】: 令和6年2月28日(水) 9:30~17:00

【現場体験(1日8時間)】: 2月29日(木)~3月13日(水)の間で平日1日

※感染症や自然災害等により、やむを得ず研修を中止または延期する場合があります。

※現場体験は、事業者や介護従業者の視点ではなく、利用者の立場から各事業所におけるケアを体験することにより、利用者にとって適切なサービスの質の確保等について理解することを目的とします。

※現場体験先は、指定小規模多機能型居宅介護事業所、指定認知症対応型共同生活介護事業所、指定看護小規模多機能型居宅介護事業所、指定介護予防小規模多機能型居宅介護事業所または指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業所となります。

※原則、現場体験は自法人（上記の事業所に所属している場合は所属事業所、所属法人内にて上記の事業所がある場合は所属法人の事業所）で行っていただきます。

※現場体験を自法人で行う場合、介護者としてではなく実習生として過ごしてください。（通常の業務を現場体験とすることはできません。）

※新規開設の場合など所属法人内に体験可能な種別事業所がない場合は、受講決定後にご相談させていただきます。なお、受入先の状況により現場体験の延期または研修中止の判断となる可能性がございます。予めご了承ください。

- ・講義受講後に現場体験を行い、レポート【文字数の指定有】を提出していただきます。
- ・修了証書は、レポート提出期限内にレポートを提出された方のみ発行します。

3. 定 員: 25名

4. 参加費: 3,500円(振込手数料は自己負担となります)

※受講料は口座振込です。

※振込先等の詳細については受講決定者にメールにて連絡いたします。

5. 必要な受講環境

Zoom によるオンライン講義・演習となりますので、受講にあたっては、以下の条件を全て満たすことが必要となります。

①カメラ・マイク機能付きパソコン(1人1台)

※閲覧性や当日使用するシステムの操作性の面から、タブレット・スマートフォンでの受講はできません。

※Zoom との互換性の関係で Windows のプログラムを最新の状態に更新しておいてください。また、パソコンに Zoom アプリをインストールしている方は、バージョンが最新になっているか確認をお願いします。

②インターネットへの有線接続または wi-fi 環境(1日あたり 5GB を使用できる環境)

wi-fi 環境で下記にあてはまる場合、通信が不安定になり、Zoom に接続できなくなる可能性があります。

- ・通信量制限がある契約プラン(一定の通信量を超えると通信が低速になります)
- ・wi-fi ルーターとパソコンが離れすぎている
- ・wi-fi ルーターに複数台のパソコンが同時に接続している 等

※安定したインターネット環境確保のため、LAN ケーブルでの有線接続を強く推奨します。

③周りの音、声が入らない個室(個室の確保が難しい場合、ヘッドセットやマイク付きイヤホン等のご準備をお願いします。)

④研修実施機関からの連絡を受けられるメールアドレスをもっていること (携帯電話のメールアドレス不可)

⑤研修資料は受講者各自でダウンロードして印刷できること

◆事前に必ず研修当日に使用するパソコンで Zoom ミーティングシステムの接続テストを実施し、マイク・スピーカー機能に問題がないことを確認した上でお申し込みください。
(<http://zoom.us/test>)

◆推奨ブラウザ等、動作環境の詳細については下記 URL をご参照ください。
(<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>)

6. 受講対象者

- ・府内(指定都市は除く)の指定小規模多機能型居宅介護事業者、指定認知症対応型共同生活介護事業者、指定看護小規模多機能型居宅介護事業者、指定介護予防小規模多機能型居宅介護事業者及び指定介護予防認知症対応型共同生活介護事業者の代表者又は代表者になることが予定される方
 - ・オンライン研修の受講環境を用意できる方(P2の「5.必要な受講環境」・P3「チェックリスト」をご参照ください)。
- また、研修受講に係るPC操作ができる方。

※研修当日は受講者本人に Zoom 操作をしていただきます。

※研修資料(zip ファイル)は事前に各自でダウンロード・印刷していただきます。

7. 注意事項

- ・Zoom ミーティング情報、研修資料の複製や拡散等の二次使用、研修内容の録画・撮影は禁止しております。
- ・インターネット等の通信料、本研修で使用する資料の印刷(HP より事前ダウンロード)等、受講にかかる費用は受講者の負担になります。
- ・当日の受講者側による通信環境のトラブルがあった場合、参加費は返金致しかねます。
- ・受講者名簿と当日の受講者氏名を照合し、受講状況を確認しますので、1台のパソコンで複数名がまとめて受講することはできません。
- ・接続不備により受講できなかった場合でも、通常の欠席と同様の扱いとなり、修了の対象にはなりませんので、ご注意ください。
- ・記録のため、研修内容を事務局でレコーディングいたします。

8. 研修実施団体(研修内容に関する問い合わせ先)

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ(担当:福野・藤嶋)
TEL:06-6762-9035 FAX:06-6764-5149

9. 研修申込手続等に関する問い合わせ先

事業所が所在する市町村ならびに広域連合の担当課へお願いします。

10. 認知症対応型サービス事業開設者研修 カリキュラム

◆ 2月28日(水) (※午前のみ、管理者研修と合同で行います。)

開始時間	教科名	内 容	講 師	時間
9:30 ～10:30	地域密着型サービスの基準	・地域密着サービスの目的、理念 ・認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護の指定基準や運営基準	泉大津市	60分
	休憩			10分
10:40 ～12:10	地域密着型サービスの取組み	・認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護の各事業所からサービスのあり方に関する実践報告	社会福祉法人 慶徳会 理事長 兼 静華苑グループ施設長 山田 健一郎 氏 特定非営利活動法人 あそびりクラブ 代表理事 則包 正人 氏	90分
	休憩			50分
13:00 ～15:00	認知症高齢者の理解とケアのあり方	・「医学的理解」「心理的理解」等の理解 ・権利擁護やリスクマネジメントの基本的な知識を付与し、認知症高齢者が自分の能力に応じて自立した生活を送るために必要な支援などトータルに	大阪精神医学研究所 新阿武山病院 大阪府認知症疾患医療センター 認知症サポート医 森本 一成 氏	120分
	休憩			10分
15:10 ～16:40	家族の理解・高齢者との関係の理解	・認知症介護から生じる家族内の問題や課題を理解し、家族への支援の重要性	株式会社 貴陽 きぼうの輪 代表取締役 川本 修次 氏	90分
16:40 ～17:00	現場体験の留意事項等	・現場体験、レポートの提出、修了証書の交付等についての説明	事務局	

※講義の進行状況により時間が前後することがあります。

※研修開始時間の10分前には入室をお願いいたします。

※遅刻・欠席・早退、受講者側の都合による通信トラブルで一定時間受講の確認ができない場合は、修了証書の発行はいたしませんのでご注意ください。

※現場体験・・・2月29日(木)～3月13日(水)の内、平日で1日

レポート提出は原則、体験終了後3日以内(最終締切は3月18日)

オンライン型研修受講用チェックリスト

(受講にあたっては全てチェックが入る必要があります)

No.	受講要件	チェック欄
1	カメラ・マイク機能付きパソコン(1人1台)を準備できる。	
2	インターネットへの有線接続またはwi-fi環境(1日あたり5GBを使用できる環境)がある。	
3	周りの音、声が入らない個室を準備できる(個室の確保が難しい場合、ヘッドセットやマイク付きイヤホン等のご準備をお願いします)。	
4	研修実施機関からの連絡を受け取れるメールアドレスがある(携帯電話のアドレス不可)	
5	研修受講に係るPC操作ができる(Zoom操作、研修資料のダウンロード・印刷、研修課題をWord・エクセルで作成しメールで提出等)。	
6	研修当日に使用するパソコンで、事前に必ずZoomミーティングシステムの接続テスト(http://zoom.us/test)を実施し、マイク・スピーカー機能に問題がない。	